

将来世代
応援
企業賞

光精工株式会社（三重県）

代表者：代表取締役社長 西村 昌能

所在地：三重県桑名市蛸塚新田 806 番地

業種：製造業

事業内容：自動車部品の金属精密加工

設立年：1947年（昭和22年）



従業員数：519人（男性426人、女性93人）

URL：<http://www.hikariseiko.com>

企業の取り組み状況等

背景

車産業は今大きな転換期を迎えています。この大きな変動の波を乗り切るには、社員を大切に作る風土づくり、ならびに社員一人ひとりの頑張りや変革を起こす思いが不可欠です。人財育成の徹底、ならびに風通しの良い職場をつくり、社員のやる気を向上させる様々な取組を始めています。

取組

日本で一番人が育つ会社を目指して

「日本で一番人が育つ会社」を目指して、人財育成に注力し、従業員の多様な学びの場を設けています。これまでの外部機関による教育から、内部に意識を向ける社員教育に変革しました。

◆個人スキル向上勉強会の開催

- ・「個人スキルを向上させる学びの場」として、従業員自らが講師となり、自分の持っている知識（業務に関すること、語学、健康など）について、社内で勉強会を開催しています。
- ・参加したいテーマの勉強会に自由に参加できるため、従業員のリスキングの機会になっています。
- ・講師（教える側の従業員）が自らテキストを作成し、説明内容も考えるため、説明力の向上にもつながっており、入社2年目の若手従業員なども活躍しています。

◆監督者マニュアル講習会の開催

- ・職制を対象に、「社内規程」を中心に学ぶ講習会を開催しています。オリジナルマニュアルを作成するなど、会社や業務のことをこれまで以上に学ぶ機会ができたことにより、不良品の減少につながるなど、業務効率化につながっています。

◆相互研鑽会の実施

- ・新入社員と指導員がペアになり、新入社員だけでなく、指導員も学ぶ機会を設けています。

◆誰もが働きやすい職場づくり

- ・介護休業については、法定を大幅に上回る124日まで取得することができます。
- ・スマートフォンで心理士と匿名で気軽に相談ができるメンタル相談窓口を設けています。
- ・フレックスタイム制度、および在宅勤務制度を導入し、子育て世代を支援しています。

成果

- ・フレックスタイムの利用率が、導入後約半年で30%となり多様な働き方が浸透しつつあります。
- ・健保組合が毎年実施している「メンタルヘルス改善意識調査」で、'22年度は調査項目33項目のうち22項目が前年度比向上しました。「満足感」と「コミュニケーション」の質問事項は全ての項目が前年度比良化しています。
- ・女性や障がい者が働きやすい職場づくりに取り組んだ結果、女性が比較的少ない業種にも関わらず、新卒で5年連続女性社員が入社予定であるとともに、障がいのある従業員についても近年、増加傾向となっています。
- ・新型コロナウイルス感染症により子供の世話をを行う保護者に有給扱いの休暇を取得できる環境を整えたことにより、48名が延べ195回利用しました。
- ・各種表彰等 経済産業省 ・健康経営優良法人2020、2021、2022 認定（令和2～4年度）
三重県 ・三重とこわか健康経営カンパニー認定（令和4年度）
・みえの働き方改革推進企業 奨励賞（令和4年度）

応援しています！

私たちは、「働きやすい環境で、皆がイキイキと働く会社」を目指しています。その実現のために力を入れていることが「人財育成」と「風通しのいい職場づくり」です。「光精工に入って本当に良かった」「光精工で働いてみたい」と思ってもらえるように、今後も様々な取組を行ってまいります（代表取締役社長）

活用しました！

コロナ禍で小学校が休業になった中、リモートワークの環境が整っていたので、非常に助かりました。お客様にも迷惑をかけずに済んだので、本当に有難かったです。また、先日「TOKOWAKA REBORN PROGRAM」でプレゼンする機会を得ました。性別・年齢に関係なく活躍できる場を与えていただけなので、子育て・家事との両立が大変でもやりがいを持って仕事できています。（営業職社員）